

令和7年度

家庭学習の手引き

木津小学校 4年生

自主的な学習習慣を身に付ける

自ら学ぶ子をはぐくむ 4つの取組を進めよう！

- (1) 早寝・早起き・朝ごはん
- (2) 学習環境の整備
- (3) 学習習慣の定着
- (4) し読書



家庭での援助

- (1) 学習中はテレビやゲーム、スマホやタブレットを消し、集中できる環境を整える。
- (2) 机の周りの整理整頓をさせる。
- (3) 時間を決めて学習させる。
- (4) 毎日宿題をやりきらせる。
- (5) し読書の時間をもつ。
- (6) 学校での様子を話題にして、子どもとの会話の時間を増やす。
- (7) 文化、産業、自然などにふれさせ、生活体験を豊かにする。
- (8) 温かい助言や励ましてやる気を育てる。



☆ 時には、宿題をみたり持ち物を点検したりするなどの手助けが必要です。
徐々に自分でできるようになるよう支援をお願いします。

名前()

家庭学習のやくそく

(家人の人とそだんして書きましょう。)

45分以上

がんばろう

国語

<音読>

- 文章を正確に読むことができるようになります。
- 速さや間の取り方を工夫して読みましょう。
- 人物の気持ちや場面の様子を考え声に出して読みましょう。

<漢字>

- 正しい書き順で、正確に文字を書きましょう。
- とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいにくり返し練習しましょう。

<言葉>

- 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、使い方になれるようになります。

<読書>

- 進んで読書に取り組みましょう。
- いろいろな種類の本を選んで読むようにしましょう。

★ 親子で本を開き、よい読書環境をつくることも大切です！



算数

- 答えがまちがっていないか、見直しをしましょう。
- まちがった問題は、かならずやり直しをしましょう。
- かけ算やわり算など正しい計算手順が身に付くよう、毎日練習しましょう。
- 正しく計算ができるように練習しましょう。
- 正しく計算ができるようになったら、少しずつ速くできるよう努力しましょう。
- 三角定規や分度器、コンパスなどが正確に操作できるように練習しましょう。

★ + - × ÷ が混ざった文章題などでは、キーワードを見つける力がつけていくことが大切です。

その他

- リコーダーやなわとびの練習をしましょう。
- 進んで地図にかけ、自然や文化にふれるなどさまざまな体験をしましょう。
- 学習した内容をふり返り、自分の苦手なところを進んで復習しましょう。
- テスト勉強や学習のまとめなど自主的な学習も大切です。